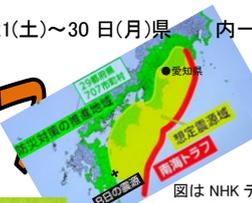




南海トラフ



巨大地震注意



スマホで参加! あいちを巡る。歴史を巡る

あいち歴史観光 デジタルスタンプラリー

2024.7.1(日)~2025.2.28(金)

歴史観光施設を巡るデジタルスタンプラリーの開催! 10コースの中でコース⑤は津島神社や勝幡城跡、長光寺など織田信長と織田一族の軌跡(9/17~11/15)、応募して賞をGET!

重点事業等調査研究会

あいち民主県議団の重点事業等調査研究会で県の取組を聴取しました。以下は概要(抜粋)です。

総務局/政策企画局/人事局

県財政の状況、行財政改革/愛知万博20周年記念事業 **愛・地球博20祭**

・愛・地球博20祭は2025年3月25日から同9月25日まで愛・地球博記念公園で開催、メインテーマは「つなぐ未来(あした)へ」

防災安全局

次期愛知県地域強靱化計画及びアクションプラン策定、基幹的広域防災拠点、交通安全対策

・国の計画変更を踏まえ地域強靱化計画を変更し、地震対策アクションプランも風水害対策を含めた総合的な防災対策プランへリニューアルし計画とプランを一本化、防災対策推進条例(仮称)の制定



建設局/都市・交通局/建築局 主要幹線道路(名岐道路、一宮西港道路)・主要河川の整備等/宅地造成等規制区域

名岐道路は全長10kmのうち優先整備区間(案)(富士3交差点~一宮木曾川IC間)の来年度の事業化を目指す



4つの主な改正内容

- 名義利用等の禁止の新設
- 祭礼等における措置の新設
- 暴力団排除条例の適用区域の追加
- 暴力団排除特別区域における規制対象事業者の追加

県民文化局/環境局

多文化共生、国際芸術祭あいち2025及び地域展開事業/地球温暖化、循環型社会、生物多様性保全等

・2024年度地域展開事業として底に触れる現代美術 in 瀬戸を10/12(土)~11/4(月・振替休日)に開催(あいち2025時も瀬戸のまちなかが会場の一つに)

警察本部

暴力団の壊滅、交通死亡事故の抑止、県民の身近で発生する犯罪への的確な対応

教育委員会/スポーツ局/アジア・アジアパラ競技大会推進局 教育のビジョン2025/新体育館・運営等事業/第20回アジア競技大会・第5回アジアパラ競技大会

・名城公園北園の一部約46,000㎡に建設中の愛知国際アリーナ・IGアリーナは地上5階、最高高さ41m、最大収容人員は17,000人(立ち見含む)、来年7月に開業、大相撲名古屋場所、12月のフィギュアスケートGPファイナル、2026年にはアジア・アジアパラ競技大会のメイン会場

福祉局/保健医療局/病院事業庁 次期あいちはぐみんプラン(仮称)の策定/新愛知県がんセンター基本計画の策定/県立病院の取組状況

・新愛知県がんセンターの現地建て替えに向け今年度基本計画を策定し、2028年度着工、2030年代初頭供用開始を目指す 2027横浜国際園芸博覧会



農業水産局/農林基盤局

花きの需要拡大/農山村地域の防災・減災対策

・連続日本一の花き産出額だが2022年はピーク時の約70%、573億円と減少、需要拡大に取組む

・海部応急ポンプ管理センターは浸水の恐れから敷地の嵩上げ及び改築整備(約9億円・国費半分)を進め今年度末完成予定、スペア資材備蓄倉庫(約5億円・国費半分)は今年度着工2027年度完成予定

経済産業局/労働局/観光コンベンション局 次世代産業・立地環境の整備、革新事業、STATION Aiプロジェクト、中小・小規模企業の企業力協力強化/ワーク・ライフ・バランス、人手不足対策、技能競技大会/観光振興、MICE誘致

・昨年度創設愛知県休み方改革マイスター企業認定制度はブロンズ344、シルバー63、ゴールド6の計423社を認定 ツーリズムEXPOジャパン

・ツーリズムEXPOジャパン2025愛知・中部北陸2025年9月25日~28日開催

企業庁 地震防災対策及び老朽化施設更新、用地造成 事業



STEP 21 県政 REPORT



●西三河地域は岡崎市、碧南市、刈谷市、安城市、西尾市、知立市、高浜市、額田郡幸田町の7市1町で総人口約112万人、総面積約8万haでともに県内シェア約15%、管内には3JAがあり、耕地面積は県内の約21%、農業経営体数は約17%です。



農林水産委員会県内調査

委員会で JA あいち経済連西三河地域青果物パッキングセンター及び愛知県農業大学校で取組を聴取しました。

JA あいち経済連西三河地域青果物パッキングセンター



県内いちご栽培面積は S55年の505haからH22年には305haと大きく減少しその一因としてパック詰め作業の労力負担が大きいことから外部委託により負担軽減、面積の減少を防ぐこと等を

目的に H26 年度強い農業づくり交付金事業(鉄骨平屋建、総事業費約2億3千万円、内国費補助 8500 万円)としてセンターを建設、H30 年度はいちご閑散期における夏秋なす、いちじく等に対象品目を拡大、R2 年度には重量選別機も導入⇒単位面積当たり労働時間7.1%削減、いちごのパック数はR2からR5は21%増、夏秋なすは3倍、いちご栽培面積の減少幅も鈍化

愛知県農業大学校

大学校は2年間の教育部(全寮制定員100人×2学年)と農業者や一般県民への研修・情報提供等を行う企画研修部からなり、教育部入学者は80人程度、農家出身割合は減少傾向で今年度は24%、女子は増加傾向が30%、農業科の高校からの入学者は6割程度、GPSトラクターや可変施肥・直進アシスト機能付き田植機(写真左)等所有



尾張水防治水工事促進要望

尾張西部及び東部地域の5市2町で構成する愛知県尾張水害予防組合(管理者原犬山市長)の皆さんが管内河川改修工事の要望に見えました。(以下稲沢市関係の重点要望等)

三宅川の改修工事の促進【重点】



三宅川白山橋改修工事

現在改築工事中の白山橋の取り付け道路整備、矢合町地先上流部の事業着手(今年度雁橋上流430m)、稲沢西土地区画整理事業の河川管理者負担金の支援



儀長地内



稲沢町 地内(災害時)

光堂川の改修工事の促進【重点】

農業用堰の統廃合の推進、用地取得済区間の早期河道拡幅の実施



福田川の改修工事の促進



目比川の改修工事の促進



セリーヌ・ディオンの愛の賛歌で開幕したパリ五輪は柔道等の？判定や武道の礼節など五輪の今後が心配ですが、女子サッカー谷川選手の起死回生のシュートや女子やり投げ、女子卓球、若手の活躍など大きな勇気を頂き全ての皆さんに感謝です！未来へつづきつづいへ一生懸命動きます。愛知県議会議員 鈴木じゅん

新濃尾大橋架橋促進期成同盟会総会

濃尾大橋の渋滞緩和、防災対策、愛知県(一宮市、稲沢市)と岐阜県(羽島市)の経済・文化などの更なる交流のために計画された新濃尾大橋(尾州大橋?)の総会が行われ令和7年度事業完了を決議(国へ要請)。



第49回稲沢市高齢者芸能大会

老人クラブ連合会(家田尚彦会長)はじめ関係の皆様により盛大に開催され、鈴木からは日頃の地域でのご尽力に感謝し、練習の成果をご披露頂き、引き続き健康にご留意され元気に稲沢をお支え頂くように、また巨大地震注意にも触れ災害時のお願いもしました。



夏まつり of the 地域, by the 地域, for the 地域

サマーフェスタへいわ(水谷光宏会長)、千代田夏まつり(山田芳樹会長)、そぶえ夏まつり(片山忠二会長)、サマーナイト・フェスティバルさとひがし'24(柴山知也会長)はじめ子ども達も楽しみにしている夏まつりが各場で開催、役員の方はじめ皆さんに感謝です。



写真は井堀納涼夏まつり(河村敬三会長)、西町はさくら公園盆踊り大会(小澤康博会長)を開催

●岸田総理が自民総裁選不可。お疲れ様でした。パリ2024パラリンピックは8月28日から9月8日の12日間にわたり熱戦が繰り広げられます！